研究所使用欄   受付番号:
----------------

## 試験自動車の諸元表

試験依頼者名

試験自動車製作者の名称

※以下の項目は試験実施の際に使用する数値であり、試験実施後は、変更・訂正は出来ない場合がありますので、十分確認のうえ記入してください。

1. 試験自動車諸元表

口奶牛品儿公				1			
車名・型式				通称名			
車台番号 (シリアル番号)				機種名			
関証明書証明番	号			用途			
種別				車体の形状			
型式				全長 (m)			
総排気量(L)				全幅 (m)			
気筒配列・気筒	i数			全高 (m)			
作動方式				車両重量 <sup>注2</sup>	(kg)		
過給器の有無*	(個数)	有(	個)・無	乗車定員 (人)			
最高出力 <sup>注1</sup> (k'	W/rpm)			最大積載量	(kg)		
最大トルク(N	·m/rpm)			車両総重量	(kg)		
使用燃料				最高速度(k	m/h)		
触媒の有無*		有・有(消音	音器内蔵式)・無	変速機	1速		
駆動輪*		前輪・	後輪・全輪	キヤ比	2速		
ノゴ	前輪				3速		
1 ^	後輪				4速		
タイヤ空気圧 前輪				1	5速		
(kPa) 後輪					6速		
副変速機*		有	• 無		7速		
減速比				1	8速		
種類*		手動 •	半自動 •	自動 ・ そ	の他(		)
形式*		мт •	АТ • •	CVT· そ	の他(		)
段数*			段 •	無段			
	式 (シリアル番号) 関証明書証明番 種別 型式 総排気量(L) 気筒配列・気管 作動方式 過給器の有無*( 最大トルク(N 使用燃料 無* イズ 気圧 * 種類* 形式	式 (シリアル番号) 関証明書証明番号 種別 型式 総排気量(L) 気筒配列・気筒数 作動方式 過給器の有無*(個数) 最高出力 <sup>注1</sup> (kW/rpm) 最大トルク(N·m/rpm) 使用燃料 無*  イズ 気圧 前輪 後輪 * 種類* 形式*	式 (シリアル番号) 関証明書証明番号 種別 型式 総排気量(L) 気筒配列・気筒数 作動方式 過給器の有無*(個数) 有( 最高出力 <sup>注1</sup> (kW/rpm) 最大トルク(N·m/rpm) 使用燃料 無* 有・有(消音 で 前輪・ 後輪 大ズ 気圧 前輪 後輪 を を を を を を を を を を を を を	式 (シリアル番号) 関証明書証明番号 種別 型式 総排気量(L) 気筒配列・気筒数 作動方式 過給器の有無*(個数) 有( 個)・無 最高出力 <sup>注1</sup> (kW/rpm) 最大トルク(N·m/rpm) 使用燃料 無* 有・有(消音器内蔵式)・無 前輪・後輪・全輪 イズ	通称名	通称名	通称名

- 注1. 最高出力の表示が「kW」以外の場合は、単位(「PS」又は「HP」)も記入して下さい。
  - 2. 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。
  - 3. \*の欄は該当しない区分を消去して、該当する区分のみを記入してください。過給器の有無が「有」の場合は過給器の個数を、変速機の段数が「無段」以外の場合は段数を数値で記入して下さい。
  - 4. 該当しない項目には「/」を記入して下さい。

## 2. 騒音防止対策装置

種類	消音器(	)個	( )個	( ) 個
製作者				
内蔵式触媒の有無	有 •	無	有 • 無	有 · 無

- 注 1. 騒音防止対策が試験自動車の自動車メーカで実施されている場合は、製作者欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
  - 2. 上記1以外の場合は、製作者の名称を記入して下さい。装着がない場合は「×」を記入して下さい。
- 3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄(車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明は別紙に記入)
- 注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し() で囲んで下さい。 当該打刻されている番号(記号、符号を含む)のすべてを記入して下さい。

研究所使用欄	受付番号:	
--------	-------	--

	車台番号(シリアル番号, VIN)	の打刻様式の説明記入シート				
車名・型式						
1.VIN打刻様式 <u>VIN POs.</u> (1) <u>VIN</u>		(9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17)				
VIN POs.	IN POs.       打刻様式の説明       打刻記号の説明					
のシリマルぞり	号(VINを除く)打刻様式の説明記入欄					
2.ンリノル省を	テ(VIIVを除く) 打刻様式の説明記入懶					

・記入の際は黒色のボールペン等(鉛筆、シャープペンシルは不可)を使用し 誤記を修正する場合は二重線で打消し訂正印を押印してください.

		第2号様式(試験自動車の諸元表)の記入方法等				
1.試験自動車の諸元表						
小型自動車、普通自動車、軽自動車、小型自動車(二輪自動車(側車付二輪自動車を む。))、軽自動車(二輪自動車)、第一種原動機付自転車、第二種原動機付自転車 別を記入						
機種名 仕様、車種、グレード、タイプ等						
用途		乗用、貨物等				
車体の飛	/	箱型、幌型、ステーションワゴン、バン、キャブオーバトラック、キャブオーババン、 ボンネットトラック、ボンネットバン等				
		単気筒、直列4気筒、V型6気筒、水平対向4気筒、並列2気筒、L型2気筒、2ローター等の 別を記入				
百乱坳	作動方式	2サイクル、4サイクル、ロータリー等の別を記入				
原動機 最高出力 (kW/rpm)		最高出力の表示が「kW」以外の場合は、単位(「PS」又は「HP」)を記入 例: 200/6000(PS/rpm)				
使用燃料		無鉛レギュラーガソリン、無鉛プレミアムガソリン、軽油等の別を記入				
触媒の有無		有、有(消音器内蔵式)、無の別を記入				
車両重量(kg)		車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工 具類は取り除いた状態で計測した数値を記入				
最大積載	t量(kg)	用途が乗用の場合は、 / を記入				
車両総重量(kg)		車両重量+55kg×乗車定員+最大積載量				
最高速度	E(km/h)	原則として走行性能曲線図から求めた速度を記入				
タイヤ空気圧(kPa)		車両総重量時(定員乗車時+最大積載量積載時)の指定空気圧を記入				
変速機ギヤ比		ギヤ比が固定されず連続して変化する場合 (CVT等) は1速の欄に ○.○○○~□.□□□ と記入				
減速比		1次、2次を有する場合には、それぞれを記入				
かつ、変速 種類 半自動:動力伝達系 かつ、変速		かつ、変速段の切換えを手動でのみ行う変速機 半自動:動力伝達系統にトルクコンバータを有し、 かつ、変速段の切換えを手動でのみ行う変速機				
	形式	MT(常時噛合式)、AT(遊星歯車式)、CVT(ベルト式)				

記入例

研究所使用欄	受付番号:

## 試験自動車の諸元表

|試験依頼者名 | 株式会社日本自動車 筑波太郎 | 試験自動車製作者の名称 | アメリカ自動車株式会社

※以下の項目は試験実施の際に使用する数値であり、試験実施後は、変更・訂正は出来ない場合がありますので、十分確認のうえ記入してください。

1. 試験自動車諸元表

	1. 內狀日期中田儿公						
車名・型式		アメリカ・AAA-111	通称名		ジョーズ		
車台番号(シリアル番号)		AAA000111222	機種名		TYPE S		
自動車通関証明書証明番号		税関証明00000号	用途		乗用		
自動車の	種別		普通自動車	車体の形状		箱型	
型式		AAA	全長 (m)		4.425		
	総排気量(L)		2.498	全幅 (m)		1.725	
	気筒配列・気筒	数	直列4気筒	全高 (m)		1.555	
原動機	作動方式		4サイクル	車両重量注2 (	kg)	1250	
尔到饭	過給器の有無*(	個数)	有(1個)・無	乗車定員(人)		5	
	最高出力 <sup>注1</sup> (kV	W/rpm)	100/6000	最大積載量(kg)		/	
最大トルク(N·m/rpm)		200/4000	車両総重量(kg)		1525		
使用燃料		無鉛プレミアムガソリン	最高速度(km/h)		180		
触媒の有無*		有 有(消音器内蔵式)・無	変速機	l速	4.200		
駆動輪*		後輪	ギヤ比 2速		2.111		
タイヤサイズ     前輪       後輪		225/40R18	é	3速	1.500		
		225/40R18	4速		1.000		
タイヤ空気圧 前輪		240	Ę	5速	0.777		
(kPa) 後輪		240		3速	/		
副変速機*		無	7	7速	/		
減速比		3.050	8	3速	/		
種類*		手動 ・ 半自動 ・ 1	動・ その	他(		)	
変速機 形式*		MT · AT · CVT· その他(			)		
段数*		5 段 ・ 無段					
備考	備考 / /						

- 注1. 最高出力の表示が「kW」以外の場合は、単位(「PS」又は「HP」)も記入して下さい。
  - 2. 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。
  - 3. \*の欄は該当しない区分を消去して、該当する区分のみを記入してください。過給器の有無が「有」の場合は過給器の個数を、変速機の段数が「無段」以外の場合は段数を数値で記入して下さい。
  - 4. 該当しない項目には「/」を記入して下さい。
- 2. 騒音防止対策装置

種類	消音器 ( 1 )個	( ) 個	( ) 個
製作者	メーカー純正		
内蔵式触媒の有無	有・無	有 · 無	有 ・ 無

- 注 1. 騒音防止対策が試験自動車の自動車メーカで実施されている場合は、製作者欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
  - 2. 上記1以外の場合は、製作者の名称を記入して下さい。装着がない場合は「×」を記入して下さい。
- 3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄(車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明は別紙に記入)

DA52V-206367

←車台番号の拓本例。メンディングテープ(白濁色のセロテープ)を打刻に貼り付け、先の丸い赤鉛筆のペンを立てながら塗りつぶした。芯はやわらかい方が良い。

注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し() で囲んで下さい。 当該打刻されている番号(記号、符号を含む)のすべてを記入して下さい。 記入例

研究所使用欄 受付番号:

車台番号(シリアル番号, VIN)の打刻様式の説明記入シート 製造者識別コード(WMI: WORLD MANUFACTURER IDENTIFIER) 車両仕様区分(VDS: VEHICLE DESCRIPTOR SECTION) CHECK DIGIT 車両指示区分(VIS: VEHICLE INDICATOR SECTION) VIN POs. (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)(11) (12) (13) (14) (15) (16) (17)2 7 2 S Α S Κ 9 9 9 3 0 <u>VIN</u> 5 4 Α 1 SEQ.PRODUCTION NUMBER ASSEMBLY PLANT MODEL YEAR CHECK DIGIT ALL(EXCEPT LR2): TRANSMISSION LR2:ENGINE **ALL(EXCEPT LR2)**: ENGINE LR2:TRANSMISSION BODY TYPE LINE/SERIES/GVWR WMI

車名・型式

アメリカ・AAA-111

VIN POs.	打刻様式の説明		打刻記号の説明
(1)(2)(3)	WMI	SAL	= United Kingdom Land Rover MPV
(4) (5)	LINE/SERIES/GVWR	SK	= Range Rover/Sports Lux/ClassE
(6)	BODY TYPE	2	= 4Dr(Range Rover Sports)
(7)	ENGINE	5	= 4.4L V8
(8)	TRANSMISSION	4	= 6 Spd Auto
(9)	CHECK DIGIT	9	
(10)	MODEL YEAR	9	= 2009
(11)	ASSEMBLY PLANT	Α	= Soliful,England
(12)~(17)	SEQ.PRODUCTION NUMBER	197230	